

代々木病院の理念

ヒューマニズムにもとづく医療・介護の実践

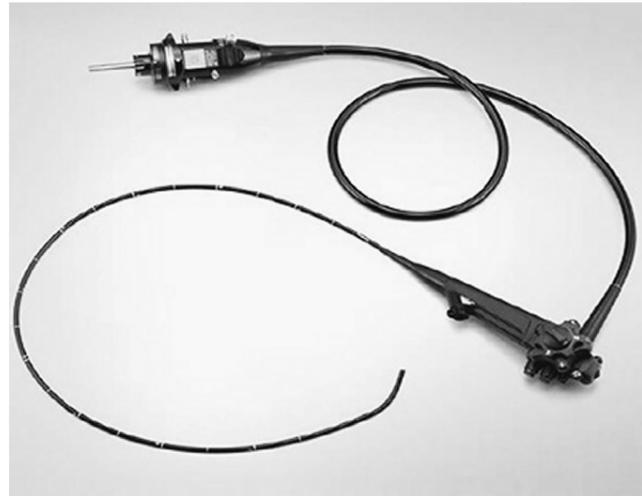
くらしと健康

No. 688 2025年 2月号 1部60円 発行 東京勤労者医療会代々木病院 院長 河邊 博正

最新の経鼻内視鏡を導入、苦痛も軽減

経鼻内視鏡検査と経口内視鏡検査の特徴

Table comparing nasopharyngoscopy and oropharyngoscopy. Columns include: Insertion route, Endoscope outer diameter, Endoscope image quality, Treatment/Disposition, Anesthesia (Pre-treatment), Examination discomfort, Examination conversation, Examination precautions/side effects, and Examination post-attention.



新しく導入した最新で高画質の経鼻内視鏡 オリンパス医療ウェブサイトより

代々木病院の上部消化管内視鏡検査(胃カメラ)を挿入する経口内視鏡検査と鼻からスコープを挿入する経鼻内視鏡検査の2種類があります。

経口内視鏡と同様の画質で有用性に期待

このたび、患者様や健診受診者様の要望にこたえて、経鼻内視鏡検査の予約枠を午前2枠から7枠に増やし、新たに火曜日の午後(経鼻(鼻)又は経口(口)内視鏡検査)ができるようになりました。午後の検査は、朝から食事がとれなく、空腹の時間が延びてしまう不安に思いますが、午後の検査は当日の朝6時までに朝食をとることができ、ご希望により、経鼻内視鏡検査の合併症としては鼻にスコープが挿入できない事もありませんが、その場合は口からのスコープ挿入に変更して行われます。経口内視鏡検査、経鼻内視鏡検査は、それぞれメリットとデメリットがあります。担当医と相談して選んでください。



代々木病院は最新の経鼻内視鏡を使用しており、高画質で観察すると同時に、患者さんの負担を最小限に抑えた検査を心がけています。最近の胃がん検診では、バリウムを飲む検査よりも経鼻内視鏡検査が選択されることが多くなっています。健康を守るためにもぜひ一度、内視鏡検査をご検討ください。

千駄の萱

あけましておめでとうございます。年末年始はインフルエンザが大流行していましたが、しかし、寒さはこれからが本番です。

年明けには大雪災害のニュースも見聞きします。こういった話にふれる度につくづく「気候正義」の話になります。英の国際NGOによると、年始のたった10日間で気候危機対策のために抑えるべき二酸化炭素の「年間上限」に達したようです。私たちはもっと国のエネルギー政策に興味と関心をもつべきです。

よく「一年の計は元日にあり」と言われます。皆さんも、うん、今年は何をやるのか、何を目標にするか、何をやるか、何を目標にするか、考えるだけでもワクワクしませんか?目標は、さまざまですが、目標を掲げることによってやる気も生まれ、活気も生まれるものです。皆さんと一緒にこの一年間、ワクワクして過ごしたいものです。

